## 意志伝達装置「伝の心」 リモコン機能補足説明

# 株式会社 日立ケーイーシステムズ 株式会社 日立製作所

#### 1.準備

本章ではリモコンユニット(クロッサム2+)の取り付けまでを説明します。 以下の手順に従い、導入を行ってください。

#### 1.1 電池を入れる

リモコンユニットの裏側にある電池ケースのふたをの方向に押し下げます。 ケース内に表示してある+-に従って、付属の単4アルカリ電池4本を入れます。 電池ケースのふたを閉めます。

## 乾電池の寿命は約1ヶ月です。

クロッサム2+取扱説明書に電池寿命は半年から1年と書かれています が、「伝の心」と接続する場合には1ヶ月前後と想定されます。利用状況に よっても寿命は変わりますが、電池切れ表示(パイロットランプの赤だけ が点灯)にならなくても、電池が消耗してくると「伝の心」から入力して もリモコン操作ができない、といった現象が起こる場合もあります。これ ら、電池切れの状態から起こる様々な現象と、電池交換の目安を「リモコ ン使用上の注意」にまとめましたので、必ずお読みください。

#### 1.2 取り付け

同梱されている接続図に従って、パソコン本体と接続してください。なお、裏ふたを半分ずらし た状態でケーブルを接続することになります。通常の使用では問題無いと思われますが、念のた め下図の位置付近をテープ等で固定してください。



リモコンユニットの赤外線は先端から30°程度の範囲、最大7m以内の範囲に照射されます。使用する テレビまたはビデオ等がこの範囲内に収まるよう設置してください。なお、テレビやビデオ等により、受光 部の感度が異なります。電池が消耗すると届く距離が短くなることがありますので、設置位置を調節して みてください。



#### 2.リモコン使用上の注意

	学習リモコン機能の使い方		
起 順	動直後に表示されるメニューよ に選択することで、利用できま	〕 〕り、「リモコン」 「学習 〕す。	<b>聲リモコン」の</b>

使用状況にもよりますが、電池寿命は1ケ月前後です。

#### リモコンユニット先端のLEDのうち、赤だけが点頭した場合:

電池が消耗しています。電池交換を行なってください。

電池交換によって、テレビ・ビデオ・学習した設定等が消えることは有りません。

「<u>リモコンユニットにエラーが発生しています」が表示された場合:</u>

次の手順で確認をお願いします。

パソコンとリモコンユニットが接続されているか確認してください。

リモコンユニットのボタンを直接押して対象とする機器の制御(電源ON/OFF など)ができるか確認してください。

とのいずれにも問題なければ、リモコンユニットの電池を交換してください。

#### メッセージは表示されないがリモコン操作が反応しない場合:

・リモコンユニットの赤外線は先端から30°程度の範囲に懐中電灯の明かりのように 照射します。操作する機器の受光部がこの範囲に収まるように設置してください。



- ・機器によって受光感度が異なります。仕様上は7mまで届くようになっておりますが、 反応しない場合は距離等を調節してみてください。
- ・なお、前述の電池交換をあらわす症状が出ていなくても、電池が消耗してくると赤外線 の到達距離が短くなります。御自信の判断にて電池交換をお願い致します。
- ・赤外線リモコンは、屋外光や光度の高い照明器具などにより誤動作や操作不能の原因になる場合がありますので、リモコン操作・学習をする際は室内の環境にご注意ください。

### 3.リモコン装置のボタンと機能の対応

「伝の心」の介護者設定からリモコン登録でリモコンデータのダウンロードを行なうと、次のようにクロッサム2+のボタンに機能が割り当てられます。

(1) ダイヤル1面





#### (3) ダイヤル3面



#### (4)ダイヤル4面



### (5)ダイヤル5面



学習リモコン 3
F-8 :学習 1
F-1 :学習 2
F-9 :学習 3
F-2 :学習 4
F-10:学習 5
F-3 :学習 6
F-11:学習 7
F-4 :学習8
F-12:学習 9

#### (6)ダイヤル6面



#### 注)リモコンをマニュアルで操作する場合は、操作ボタンを少し長めに押してください。

#### 4.リモコン装置へのリモコンデータの登録方法

学習リモコン1~3にリモコンデータを登録する例として、学習リモコン1の学習1にリモコン式ラジオの電源ボタンを学習させる例を示します。

- (1) 裏面の電池ケース蓋を押し下げ、スイッチを LEARN (右側)にセットする。
- (2) ロータリーダイヤルを3にセットする。
  一旦ロータリーダイヤルをテレビのシールが見える位置まで回転させる。それからさらに左に2回 動かす。
- (3) ラジオのリモコンと向かい合わせにクロッサム2+を置く。 登録しようとするラジオリモコンとクロッサム2+を向かい合わせに約5cm離して置く。クロッ サム2+の受光部は右側のパイロットランプ付近にあるので、ラジオのリモコンの発行部に合わせ る。
- (4) ボタンを指定する。 クロッサム2+の学習1のボタン()を押すと、緑と赤のパイロット信号が点滅して、任意登録 モードを示す。
- (5) リモコンから受信する。
  登録しようとするラジオのリモコンの POWER ボタンを、クロッサム2+のパイロットランプが 完全に消えるまで押し続ける(点滅をはじめても完全に消えるまでは押し続けます)。
- (6) 裏のスイッチを USE ポジションにセットする。
  - (1)で LEARN(右側)にしたスイッチを USE(左側)に戻す。
- (7) 登録したボタンを確認する。 クロッサム2+の学習1のボタンを押して、ラジオの電源がON/OFFすることを確認する。 正常に登録されていない場合は、再度登録し直す((1)~(6)を実行)。
- (8) クロッサム2+とパソコンを接続する。 接続ケーブルを用いて、クロッサム2+とパソコンを接続する。「伝の心」で「学習リモコン1」の「学習1」を選択して、ラジオの電源が ON / OFF することを確認する。

登録方法の詳細についてはクロッサム2+の取扱説明書13、14ページをご参照ください。

# 意志伝達装置 伝の心 リモコン機能補足説明

第7版 2001年 6月

### 株式会社 日立ケーイーシステムズ

〒275-0001 千葉県習志野市東習志野7丁目1番1号

### 株式会社 日立製作所

情報 · 通信グループ統括本部 事業企画本部 情報機器アクセシビリティ事業推進室 〒140-8572 東京都品川区南大井6丁目27番18号 日立大森第二別館

> 無断転載を禁止します 落丁・乱丁の場合はお取り替えいたします。